



みつぎっ子

学校教育目標

「やさしく かしこく たくましく」

〒400-0048 山梨県甲府市貢川本町8-1 TEL (055) 222-2408 FAX (055) 222-2407 文責：校長 伊東

児童総会 ～運営方法を工夫して開催～

前後左右 1メートル以上の間隔を確保しながら、3年生以上の児童が体育館に集まり、児童総会が開催されました。昨年度は代表委員会という形で済ませましたが、今年度は、運営方法を工夫することによって実施することができました。例年だと、児童会本部が1年間の取り組みについて提案し、その内容についての質問や意見を、その場で出し合って検討をしていきます。しかし今年度は、飛沫によるコロナウイルス感染を防止するために、提案部分については予め資料で読んでおいてもらい、当日は提案せず、事前に集めておいた質問と意見についてだけ、児童会が説明を行う形で実施しました。議長がスムーズに総会を進行し、いつもとは違う運営ではありましたが、素晴らしい会となりました。児童会役員さん、そして各委員会の委員長さん、お疲れ様でした。



児童会会長に聞く

新年度がスタートして1ヵ月半が経過しました。それと同時に、児童会の取り組みも少しずつ軌道に乗り始めました。そんな中、今年度、児童会長を務める安藤光さんに、ちょっとだけ話を聞いてみました。すると、昨年度の取り組みを引き継いだ形となる「あいさつ運動」に関して、今ひとつ手応えが感じられないといった様子があるそうです。そこで先日、児童会長として、全校のお友だちに伝えたいことを文章に書いてくれるようお願いをしておいたところ、連休明けに校長室に届けてくれましたので、以下に紹介させていただきます。

みなさんが学校で元気にあいさつをしていることは、よく知っています。しかし、学校に到着するまではどうでしょう。旗振り当番の方が「おはよう！」「いってらっしゃい！」と言っても、知らん顔の人がとても多いそうです。その話を聞いて、僕は悲しくなりました。

友達や先生にだけにするのがあいさつではありません。旗振りなど、僕たちを見守ってくれている大人の方々も大切な存在です。感謝の気持ちを持って、自然に挨拶を交わせるようになると、より素晴らしい「みつぎっ子」になれると思います。

どうでしたか。彼は、先輩方から引き継いだ貢川小児童会の伝統である「あいさつ運動」について、児童会長という立場から真剣に考えてくれているということがわかりました。

彼の言うように、あいさつは、特定の人に対してだけでできればいいというものではありません。あいさつを交わす対象を選ぶべきではありません。いつでも、どこでも、だれにでも、進んで気持ちよくあいさつを交わせる、そんな貢川小になってもらいたいですね。

子ども達の取り組みには、大人の支えが必要です。「あいさつ運動」という子ども達の取り組みが、学校だけの取り組みに終わらず、貢川地区全体に広がっていつてくれることを期待せずにはいられません。ぜひ、ご家庭、地域の皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、児童会長に代わり、お願い申し上げます。登下校時や休日に「一声」をいただければありがたいです。よろしくお願ひいたします。

感染予防と行事实施のバランス

全国で9つの自治体に緊急事態宣言が、そして10の自治体にまん延防止等重点措置が発令され、学校現場でも関係者の陽性が確認されたことによる臨時休業措置のニュースが後を絶ちません。本校においても、毎週、「学校関係者が抗原検査及びPCR検査を受けた」という連絡をいただいています。今のところ、幸いにも検査結果は、どれも「陰性」ではありましたが、予断を許さない状況に違いはありません。

マスクをしていれば身体的距離は1m。歌を歌うときやリコーダーを吹くときの身体的距離は2m。高低差をつけてはいけません。その都度行う手指消毒。45分間の授業の中で、最低でも1回は窓全開で換気。接触者等を確定するため、数日さかのぼった一人ひとりの校舎内での行動履歴が重要。〇〇学校は中止にしたけど、□□学校は実施した。感染症対策を講ずれば開催できるもの。感染症対策を講じるとともに、規模を縮小するなど形を変えれば開催できるもの。感染症対策を講じるとともに、規模を縮小するなどしても開催できないもの。……もう1年以上、頭から離れません。

学校は行事を実施するにしても、中止にするにしても、説明責任を果たせなければなりません。「感染の危険性を承知しながら、なぜ実施したのか」「実施している学校もあるのに、なぜ中止にしたのか。」学校は、このどちらに対しても説明をしていかなければなりません。

特に、前者の説明をする場合、「中止にしてしまうと子ども達が可愛そうだから。」とか、「安全に実施できると思ったから。」といったような説明は、単なる言い訳に過ぎず、到底、説明の責任を果たせたとはいえません。

ここで大切なのは、「中止ありき」ではなく、「実施ありき」で検討を重ねる。「どうすれば実施が可能になるか。」「実施を可能にするには、どうしたらいいか。」といったスタンスで検討していくことが重要となるでしょう。そして最終的には、どうしても譲れない部分＝「子ども達の命を守ることができるかできないか」これが判断の決め手となります。

新型コロナウイルスは、変異株が猛威を振るうようになるとともに、低年齢層の子どもたちが重症化したといったニュースも連日、耳に入ってきています。そして耳にする度に、慎重に判断をしていかなければと自分に言い聞かせる毎日です。

6月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火	校外学習6年 テストメール配信	16	水	たてわり交流レク
2	水	学校創立記念日	17	木	授業参観・総会2年
3	木	授業参観・総会4年	18	金	代表委員会 合唱指導4年
4	金	P運営委員会(紙面提案開催)	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	クラブ活動 P研修部会
7	月	クラブ活動 救急法講習会(教職員)	22	火	みつぎっ子祭り準備 甲教協6校時カット
8	火	田植え5年 プール掃除6年	23	水	林間学校結団式
9	水	歯科検診1・5年	24	木	林間学校①
10	木	授業参観・総会5年 町たんけん	25	金	林間学校②
11	金	合唱指導4年	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	職員会議
14	月	プール開き(検討中) 職員会議	29	火	みつぎっ子祭り準備
15	火	授業参観・総会6年 避難訓練(ミサイル)	30	水	みつぎっ子祭り

※感染症予防のために予定が変更になる場合があることを、予めご了承ください。